

教職員・学生各位

## 熱中症にご注意ください

梅雨も明け、35℃を超える猛暑日が続いています。  
7月17日には熱中症の疑いで学生が救急車で運ばれる事態が2件起きました。

熱中症は、重篤な場合は死に至ることがあります。  
今後もさらに暑い日が続きますので、直射日光を避け、こまめな水分・塩分補給、十分な休養を心がけ、熱中症を予防しましょう。

授業や課外活動の際、気分が悪くなったり、疲れたりしたら、先生等とも相談し、無理をせず涼しい場所で休み、体調がすぐれない場合は、すぐに保健管理室に相談しましょう。

名古屋大学